

## 中央・南部 オープン相談会に参加して

業務委員 山口 浩志

毎年恒例となったこの相談会ですが、回数を重ねる度に質問や話題となる内容が深く、中にはその場ではなかなか解決策が見つからないような質問も多く出ていました。それだけケアマネ業務が複雑になり、かつ困難ケースは今では珍しくなくなっています。逆にケアマネを鍛えてもらえる勉強のチャンスだと捉えねばならない時期だとも思えます。そういった意味では、現場で悩みながら走り続けている者同士が、互いに情報を交換しあい、また励まし合える場が必要です。質問された内容にただ答える、といった単純な世界ではなく、よりよいマネジメントを共に探し求めていくためのいわばプラットホームのような役割をこの相談会は果たしています。

今回の相談会でよく出ていた話題としては、介護タクシーの計画方法やトラブルを起こさないためのノウハウ、難病患者さんに対する援助について幅広い制度を活用するための情報、認知症高齢者とのかかわりと家族の理解、在宅と施設や病院スタッフとがうまく連携がとれる方法等等。中には、主治医の先生といかに会うか、という切羽つまった質問なども出ておりました。

どの内容も答えはひとつではなく最終的には現場での担当者の決断になりましょうが、結論に達するまでの道のりを示すことは第3者的な立場の役割だと思います。ただ、目先の情報を集め小手先のテクニックを駆使するのではなく、基本をしっかりと植え付けることが、強いマネジメント力ともなり、それが利用者さんや社会のためとなり、そして自分のためにもなります。

今後もこのオープン相談会を継続していくことで、このような『力』を育てていける場づくりとしていきたいものです。

多くの仲間のご参加をお待ちしております。



## 健康福祉祭に参加して

業務委員 福家 弘美

平成17年10月15・16日の二日間、行われた福祉祭に今年も参加させていただきました。

一日目はあいにくの雨で、足元も水浸しになり寒さも添って人出もほとんどない状態でした。その中でも、毎年常連さんが声をかけてくださり、今年もお互いに元気で居ることの確認をしました。この少ない人の中でも、6人程度の方はテントを訪れ、腰を落ち着けてくれました。

反対に二日目は、打って変わっての晴天で人出も多く、終日スタッフも息つく間もなく相談に対応しました。毎年このことではあるのですが、相談といっても深刻な介護に悩んでいる方・誰かに話を聞いてもらいたくて仕様がないう方・介護保険が解らず取り敢えず座って話をしたい方・さまざまな方がスタッフとのふれあいを笑顔で後にしてくれました。



このテントの下では、仕事では十分に聞けないような世間話や、高齢の方の人生経験を聞くことができます。そして毎年元気でテントを訪ねてくれる方が、名前も知らないまま「いつもの介護保険の子じゃ」と、笑顔でたずねられることがスタッフにとっても「また、来年も!」と力強い応援になっているように感じました。このコーナーで、どこかの誰かが「明日からまた頑張ろう!」と感じていたように、また「ほんの少しの時間でも癒された」と感じていただけるように、そんな空間になっていることを実感した二日間でした。

## ご高齢者さま向け配食サービス



配達エリア: 徳島市・小松島市・北島町・藍住町  
 どちらのお店でも結構です。まずはお電話ください!

徳島北店 633-3930  
 徳島南店 08853-2-7777